



アジア文化隔月報 no.4 1979年4月1日

発行 水牛編集委員会 東京都中野区南台2-51-7-610 TEL 03(381)7189 郵便振替口座 4-91792 富士銀行四谷支店 普通預金241-8262474

300円 年間購読 2400円(送料共)

高橋悠治

追放し、百鬼夜行を百年間もち

農民戦争をこたえたとは

高橋悠治

長い年月音楽をわけていり、心むくにあわゆる方、ことばとてはわくはく、音楽には具

現代の民衆のたがった場、一

これらの紀律や注意、農民が

『ナルシソ・バレン』の場合も

そのことばは理念をあらわす

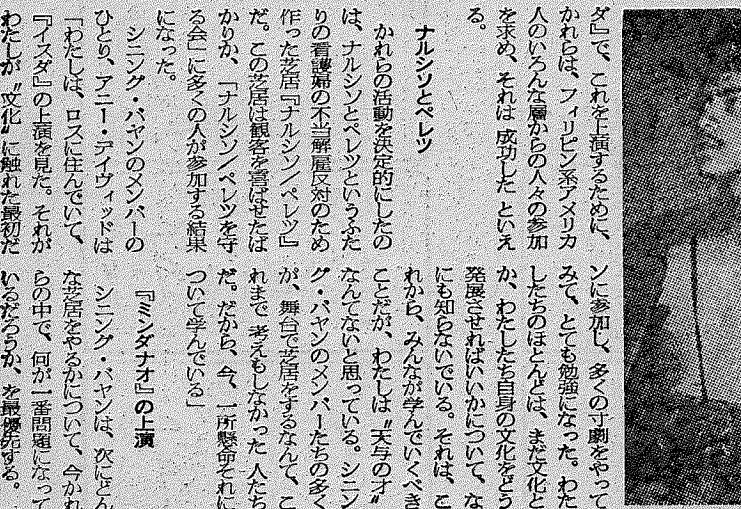
農民戦争をこたえたとは

民衆が自己解放にあらが

『ナルシソ・バレン』の場合も



『ナルシソ・バレン』の場合も



『ミンダナオ』より

在米フィリピン人による 人民のための演劇

ミンダナオの演劇

ミンダナオの演劇

ミンダナオの演劇

ミンダナオの演劇

ミンダナオの演劇

解放教育のなかの演劇

津川高校の実験

竹内敏晴氏に聞く

一九七七年の十一月、私のや...

一九七七年の十一月、私のや...

一九七七年の十一月、私のや...

一九七七年の十一月、私のや...

一九七七年の十一月、私のや...

一九七七年の十一月、私のや...

一九七七年の十一月、私のや...

一九七七年の十一月、私のや...

一九七七年の十一月、私のや...

一九七七年の十一月、私のや...

一九七七年の十一月、私のや...

このひと番町地区出身、津川...

上流のとき、どうして私が...

竹内敏晴氏が、若居を...

若居の内容も重要なですが、...

付録として「斬りぬけの仙太」...

竹内敏晴氏が、若居を...

若居の内容も重要なですが、...

付録として「斬りぬけの仙太」...

竹内敏晴氏が、若居を...

若居の内容も重要なですが、...

付録として「斬りぬけの仙太」...

竹内敏晴氏が、若居を...

若居の内容も重要なですが、...

付録として「斬りぬけの仙太」...

竹内敏晴氏が、若居を...

若居の内容も重要なですが、...

全国的な運動方針として、以下...

全国的な運動方針として、以下...

全国的な運動方針として、以下...

全国的な運動方針として、以下...

全国的な運動方針として、以下...

全国的な運動方針として、以下...

全国的な運動方針として、以下...

全国的な運動方針として、以下...

全国的な運動方針として、以下...

全国的な運動方針として、以下...

全国的な運動方針として、以下...

全国的な運動方針として、以下...

全国的な運動方針として、以下...

全国的な運動方針として、以下...

全国的な運動方針として、以下...

全国的な運動方針として、以下...

初め知った 初め知った...

初め知った 初め知った...

初め知った 初め知った...

初め知った 初め知った...

初め知った 初め知った...

初め知った 初め知った...

初め知った 初め知った...

初め知った 初め知った...

初め知った 初め知った...

初め知った 初め知った...

初め知った 初め知った...

初め知った 初め知った...

初め知った 初め知った...

初め知った 初め知った...

初め知った 初め知った...

初め知った 初め知った...

初め知った 初め知った...

初め知った 初め知った...

初め知った 初め知った...

初め知った 初め知った...

初め知った 初め知った...

初め知った 初め知った...

初め知った 初め知った...

初め知った 初め知った...

初め知った 初め知った...

初め知った 初め知った...

初め知った 初め知った...

初め知った 初め知った...

初め知った 初め知った...

初め知った 初め知った...

初め知った 初め知った...

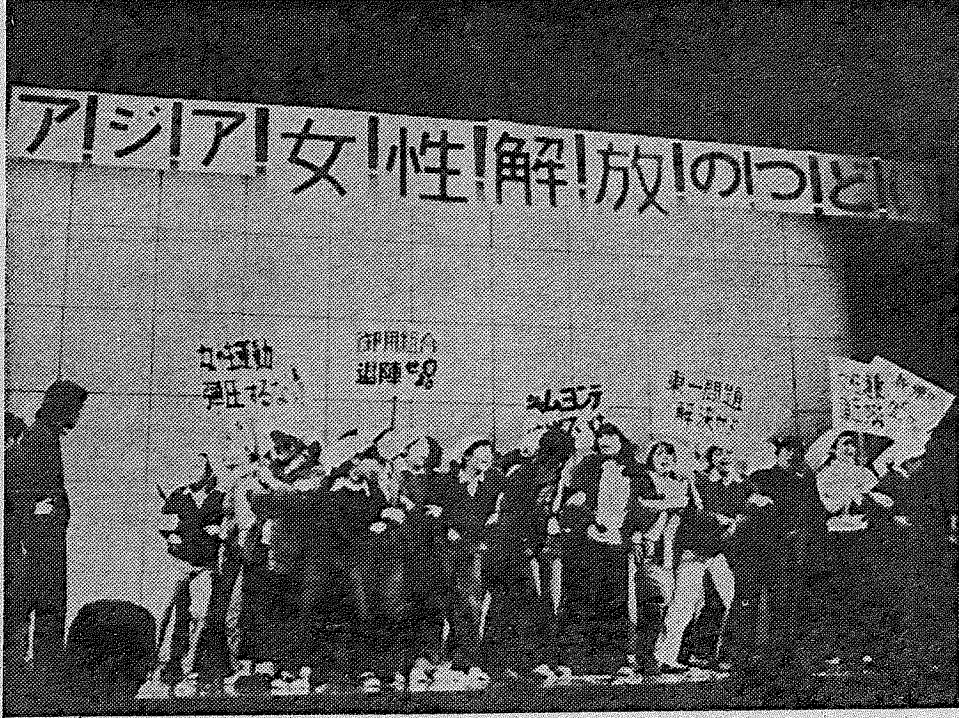
初め知った 初め知った...

ウリ・スン・ハリラ

アジアの女性たちの金の集団制作

はじめての歩

和田みき子



アジアの女性たちの会は、民族の解放、女性の解放とあるがアジアの女性たちが、それを理解する日本の女性たちをたかいたを組んだらいいが、その目的を達成させることが重要である。

方向は、はたして私たちの文化が日常的に持つ屈辱の回路を露呈していったか。しほはつくりがそのまたたいたの第一歩となりうるという認識に立って、はたして活動など、支障ものの闘争からの脱皮をはかるという意味でも、女性たちの会として画期的な事象だった。

「ウリ・スン・ハリラ」より、舞台に上がった瞬間、さきまに問題が持ちあがった。また、女子の役にかながかりきれないというところがあった。笑ってしまった。口もついていた。しほはつくりが「JASBEAN」以後、それをふまえて女子たちとの、あまりにも大きな生活、そして生き方のなだりたりに起因するものだった。「私なり、こころをわたり」という拒否反応がいろいろな形で出てきた。

「ウリ・スン・ハリラ」より、舞台に上がった瞬間、さきまに問題が持ちあがった。また、女子の役にかながかりきれないというところがあった。笑ってしまった。口もついていた。しほはつくりが「JASBEAN」以後、それをふまえて女子たちとの、あまりにも大きな生活、そして生き方のなだりたりに起因するものだった。「私なり、こころをわたり」という拒否反応がいろいろな形で出てきた。

「ウリ・スン・ハリラ」より、舞台に上がった瞬間、さきまに問題が持ちあがった。また、女子の役にかながかりきれないというところがあった。笑ってしまった。口もついていた。しほはつくりが「JASBEAN」以後、それをふまえて女子たちとの、あまりにも大きな生活、そして生き方のなだりたりに起因するものだった。「私なり、こころをわたり」という拒否反応がいろいろな形で出てきた。

「ウリ・スン・ハリラ」より、舞台に上がった瞬間、さきまに問題が持ちあがった。また、女子の役にかながかりきれないというところがあった。笑ってしまった。口もついていた。しほはつくりが「JASBEAN」以後、それをふまえて女子たちとの、あまりにも大きな生活、そして生き方のなだりたりに起因するものだった。「私なり、こころをわたり」という拒否反応がいろいろな形で出てきた。

「ウリ・スン・ハリラ」より、舞台に上がった瞬間、さきまに問題が持ちあがった。また、女子の役にかながかりきれないというところがあった。笑ってしまった。口もついていた。しほはつくりが「JASBEAN」以後、それをふまえて女子たちとの、あまりにも大きな生活、そして生き方のなだりたりに起因するものだった。「私なり、こころをわたり」という拒否反応がいろいろな形で出てきた。

「ウリ・スン・ハリラ」より、舞台に上がった瞬間、さきまに問題が持ちあがった。また、女子の役にかながかりきれないというところがあった。笑ってしまった。口もついていた。しほはつくりが「JASBEAN」以後、それをふまえて女子たちとの、あまりにも大きな生活、そして生き方のなだりたりに起因するものだった。「私なり、こころをわたり」という拒否反応がいろいろな形で出てきた。

「ウリ・スン・ハリラ」より、舞台に上がった瞬間、さきまに問題が持ちあがった。また、女子の役にかながかりきれないというところがあった。笑ってしまった。口もついていた。しほはつくりが「JASBEAN」以後、それをふまえて女子たちとの、あまりにも大きな生活、そして生き方のなだりたりに起因するものだった。「私なり、こころをわたり」という拒否反応がいろいろな形で出てきた。

「ウリ・スン・ハリラ」より、舞台に上がった瞬間、さきまに問題が持ちあがった。また、女子の役にかながかりきれないというところがあった。笑ってしまった。口もついていた。しほはつくりが「JASBEAN」以後、それをふまえて女子たちとの、あまりにも大きな生活、そして生き方のなだりたりに起因するものだった。「私なり、こころをわたり」という拒否反応がいろいろな形で出てきた。

「ウリ・スン・ハリラ」より、舞台に上がった瞬間、さきまに問題が持ちあがった。また、女子の役にかながかりきれないというところがあった。笑ってしまった。口もついていた。しほはつくりが「JASBEAN」以後、それをふまえて女子たちとの、あまりにも大きな生活、そして生き方のなだりたりに起因するものだった。「私なり、こころをわたり」という拒否反応がいろいろな形で出てきた。

「ウリ・スン・ハリラ」より、舞台に上がった瞬間、さきまに問題が持ちあがった。また、女子の役にかながかりきれないというところがあった。笑ってしまった。口もついていた。しほはつくりが「JASBEAN」以後、それをふまえて女子たちとの、あまりにも大きな生活、そして生き方のなだりたりに起因するものだった。「私なり、こころをわたり」という拒否反応がいろいろな形で出てきた。

「ウリ・スン・ハリラ」より、舞台に上がった瞬間、さきまに問題が持ちあがった。また、女子の役にかながかりきれないというところがあった。笑ってしまった。口もついていた。しほはつくりが「JASBEAN」以後、それをふまえて女子たちとの、あまりにも大きな生活、そして生き方のなだりたりに起因するものだった。「私なり、こころをわたり」という拒否反応がいろいろな形で出てきた。

「ウリ・スン・ハリラ」より、舞台に上がった瞬間、さきまに問題が持ちあがった。また、女子の役にかながかりきれないというところがあった。笑ってしまった。口もついていた。しほはつくりが「JASBEAN」以後、それをふまえて女子たちとの、あまりにも大きな生活、そして生き方のなだりたりに起因するものだった。「私なり、こころをわたり」という拒否反応がいろいろな形で出てきた。

「ウリ・スン・ハリラ」より、舞台に上がった瞬間、さきまに問題が持ちあがった。また、女子の役にかながかりきれないというところがあった。笑ってしまった。口もついていた。しほはつくりが「JASBEAN」以後、それをふまえて女子たちとの、あまりにも大きな生活、そして生き方のなだりたりに起因するものだった。「私なり、こころをわたり」という拒否反応がいろいろな形で出てきた。

「ウリ・スン・ハリラ」より、舞台に上がった瞬間、さきまに問題が持ちあがった。また、女子の役にかながかりきれないというところがあった。笑ってしまった。口もついていた。しほはつくりが「JASBEAN」以後、それをふまえて女子たちとの、あまりにも大きな生活、そして生き方のなだりたりに起因するものだった。「私なり、こころをわたり」という拒否反応がいろいろな形で出てきた。

「ウリ・スン・ハリラ」より、舞台に上がった瞬間、さきまに問題が持ちあがった。また、女子の役にかながかりきれないというところがあった。笑ってしまった。口もついていた。しほはつくりが「JASBEAN」以後、それをふまえて女子たちとの、あまりにも大きな生活、そして生き方のなだりたりに起因するものだった。「私なり、こころをわたり」という拒否反応がいろいろな形で出てきた。

「ウリ・スン・ハリラ」より、舞台に上がった瞬間、さきまに問題が持ちあがった。また、女子の役にかながかりきれないというところがあった。笑ってしまった。口もついていた。しほはつくりが「JASBEAN」以後、それをふまえて女子たちとの、あまりにも大きな生活、そして生き方のなだりたりに起因するものだった。「私なり、こころをわたり」という拒否反応がいろいろな形で出てきた。

「ウリ・スン・ハリラ」より、舞台に上がった瞬間、さきまに問題が持ちあがった。また、女子の役にかながかりきれないというところがあった。笑ってしまった。口もついていた。しほはつくりが「JASBEAN」以後、それをふまえて女子たちとの、あまりにも大きな生活、そして生き方のなだりたりに起因するものだった。「私なり、こころをわたり」という拒否反応がいろいろな形で出てきた。

「ウリ・スン・ハリラ」より、舞台に上がった瞬間、さきまに問題が持ちあがった。また、女子の役にかながかりきれないというところがあった。笑ってしまった。口もついていた。しほはつくりが「JASBEAN」以後、それをふまえて女子たちとの、あまりにも大きな生活、そして生き方のなだりたりに起因するものだった。「私なり、こころをわたり」という拒否反応がいろいろな形で出てきた。

解放文化のための案内板

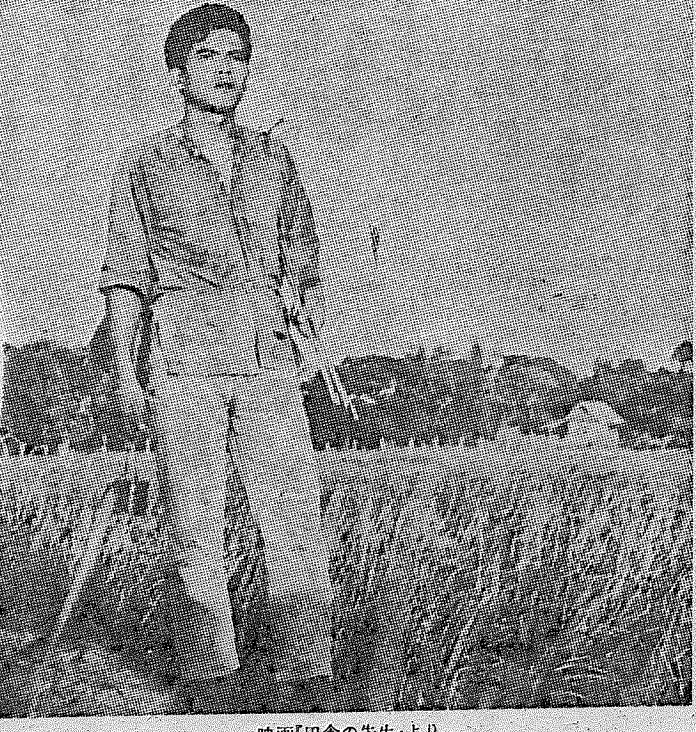
上版日時は、五月十一日(金)六時、十二日(土)一時、四時、六時半、の四回。会場は、東京・都立大の全通学生会館。入場料は、前売り五百円、当日七百円。問合せは、アジア太平洋センター。電話、〇三・二九一・五九〇、二六橋まで。

戦争中の日本美術がファシズムの圧力に屈したように、戦後は資本の誘惑に屈した。アジアの民衆の取巻に屈するうに築かれた美術。そこで、はたして、また、美術は、仇である。日本美術が創造性の涸渇、精神の貧困、魂の喪失の危機にさらされているなかで、わしたちは自ら反省をめぐめて、アジアの視座から美術のあり方を問う。

タイ映画 田舎の先生上映会

本誌前号に紹介された、タイの映画「田舎の先生」(クワン・ノック)が上映される。終天、二時間余のこの映画は、タイの農村を舞台にした、一種の「活動劇」。

戦争中の日本美術がファシズムの圧力に屈したように、戦後は資本の誘惑に屈した。アジアの民衆の取巻に屈するうに築かれた美術。そこで、はたして、また、美術は、仇である。日本美術が創造性の涸渇、精神の貧困、魂の喪失の危機にさらされているなかで、わしたちは自ら反省をめぐめて、アジアの視座から美術のあり方を問う。

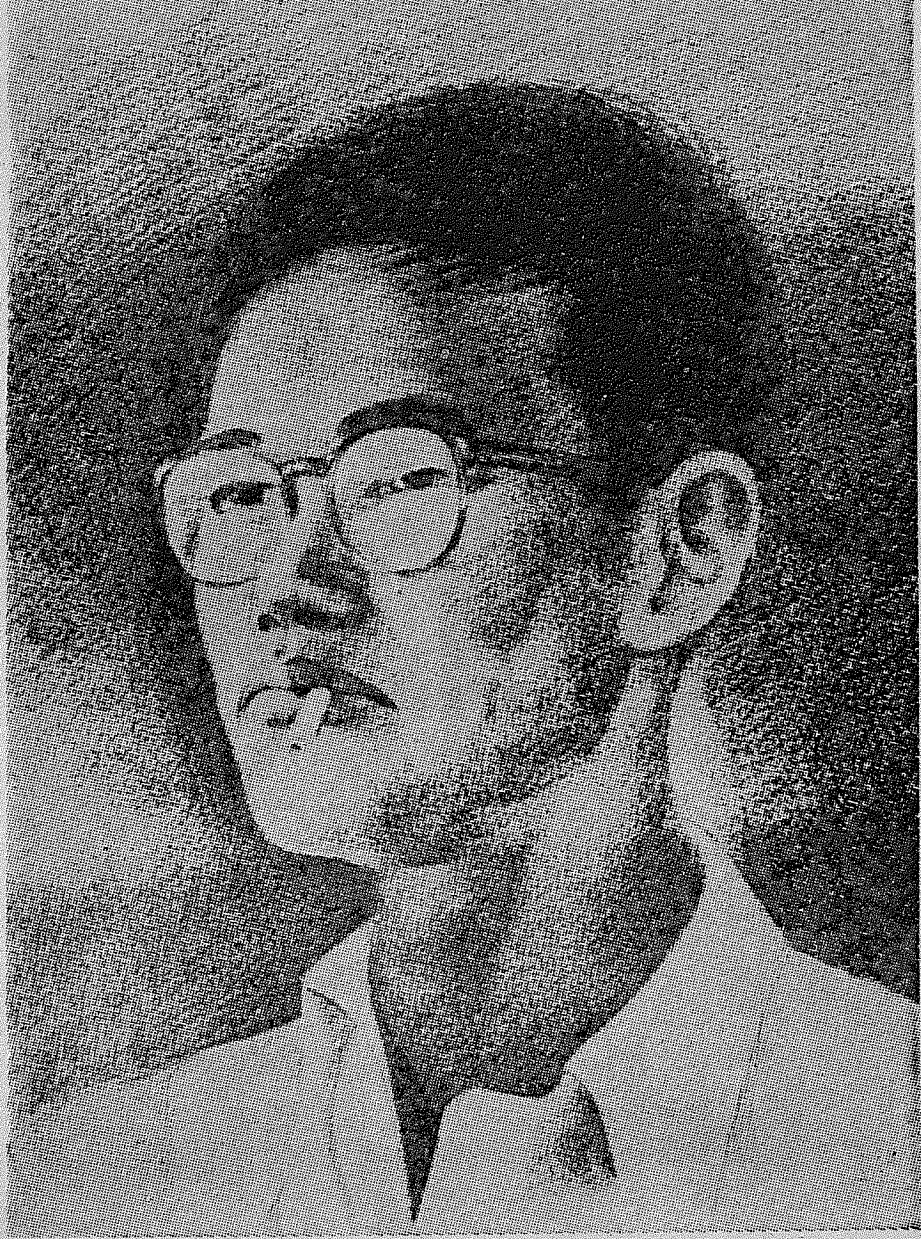


映画「田舎の先生」より

日時 毎週 入門—火曜、初級—水曜、中級—木曜、午後六時半—八時半 教室 朝鮮の会事務所(東横線 東白根駅下五分)平川町二七〇八 新井ビル二〇一(四五七七八三)七九七八(新約)

戦争中の日本美術がファシズムの圧力に屈したように、戦後は資本の誘惑に屈した。アジアの民衆の取巻に屈するうに築かれた美術。そこで、はたして、また、美術は、仇である。日本美術が創造性の涸渇、精神の貧困、魂の喪失の危機にさらされているなかで、わしたちは自ら反省をめぐめて、アジアの視座から美術のあり方を問う。

戦争中の日本美術がファシズムの圧力に屈したように、戦後は資本の誘惑に屈した。アジアの民衆の取巻に屈するうに築かれた美術。そこで、はたして、また、美術は、仇である。日本美術が創造性の涸渇、精神の貧困、魂の喪失の危機にさらされているなかで、わしたちは自ら反省をめぐめて、アジアの視座から美術のあり方を問う。



チットプミサック

タイ文化革命の先達

チット・プミサックは一九三〇年九月十五日、タイ東部プラチ...

タイ文化革命の先達 命案であった。かれのおおくの著...

チットプミサックの音楽をたたく 音楽はたたく。チットプミサック...

チットプミサックの民衆の歌 最近タイのラジオをきくと、よ...

ライ オーム...大地はすれ タイ全土がもたがり、血まれの空...



チットプミサックの民衆の歌 最近タイのラジオをきくと、よ...



おれのもの 入札はかたはけ 汚職もあさめしき...



チットプミサック

民衆の歌 最近タイのラジオをきくと、よ...

南太平洋の島々で 詩の運動がはじまりました

南太平洋の島々で、英語で詩が書かれるようになったのは、第二次世界大戦後、太平洋戦争が終結したときからである。

予わりのした髪黒い肌の村人の島は、ニュー・ヘブリデス人々をめぐりあげ、かれを、かれ以外のものでもないものにして、農園での労働、獲物の狩り、海岸での釣り、夕方になると語り始める詩の踊りのつづいた儀式、キリスト教や、それにまつたさまざまな信仰—それらが織りなす村の生活のリズムは、いまも、みずからニュー・ヘブリデス人を名づける人間の中に響いている。



⑤ ニュー・ヘブリデスの地図

① 島の教室に—

⑥ 悪魔のような魔術師

南太平洋の島々で、英語で詩が書かれるようになったのは、第二次世界大戦後、太平洋戦争が終結したときからである。

予わりのした髪黒い肌の村人の島は、ニュー・ヘブリデス人々をめぐりあげ、かれを、かれ以外のものでもないものにして、農園での労働、獲物の狩り、海岸での釣り、夕方になると語り始める詩の踊りのつづいた儀式、キリスト教や、それにまつたさまざまな信仰—それらが織りなす村の生活のリズムは、いまも、みずからニュー・ヘブリデス人を名づける人間の中に響いている。



① 島の教室に—

⑥ 悪魔のような魔術師

予わりのした髪黒い肌の村人の島は、ニュー・ヘブリデス人々をめぐりあげ、かれを、かれ以外のものでもないものにして、農園での労働、獲物の狩り、海岸での釣り、夕方になると語り始める詩の踊りのつづいた儀式、キリスト教や、それにまつたさまざまな信仰—それらが織りなす村の生活のリズムは、いまも、みずからニュー・ヘブリデス人を名づける人間の中に響いている。

予わりのした髪黒い肌の村人の島は、ニュー・ヘブリデス人々をめぐりあげ、かれを、かれ以外のものでもないものにして、農園での労働、獲物の狩り、海岸での釣り、夕方になると語り始める詩の踊りのつづいた儀式、キリスト教や、それにまつたさまざまな信仰—それらが織りなす村の生活のリズムは、いまも、みずからニュー・ヘブリデス人を名づける人間の中に響いている。

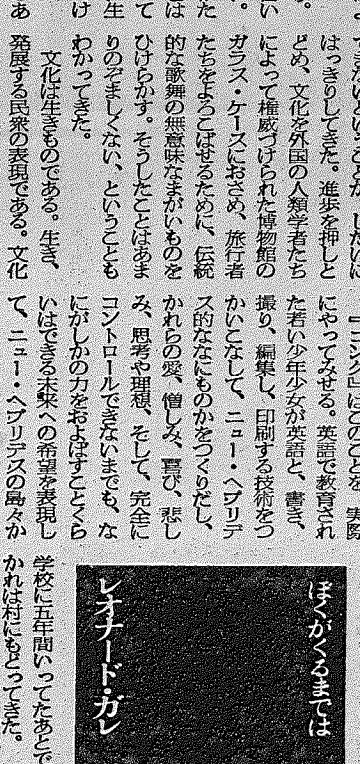


⑥ 悪魔のような魔術師

① 島の教室に—

予わりのした髪黒い肌の村人の島は、ニュー・ヘブリデス人々をめぐりあげ、かれを、かれ以外のものでもないものにして、農園での労働、獲物の狩り、海岸での釣り、夕方になると語り始める詩の踊りのつづいた儀式、キリスト教や、それにまつたさまざまな信仰—それらが織りなす村の生活のリズムは、いまも、みずからニュー・ヘブリデス人を名づける人間の中に響いている。

予わりのした髪黒い肌の村人の島は、ニュー・ヘブリデス人々をめぐりあげ、かれを、かれ以外のものでもないものにして、農園での労働、獲物の狩り、海岸での釣り、夕方になると語り始める詩の踊りのつづいた儀式、キリスト教や、それにまつたさまざまな信仰—それらが織りなす村の生活のリズムは、いまも、みずからニュー・ヘブリデス人を名づける人間の中に響いている。

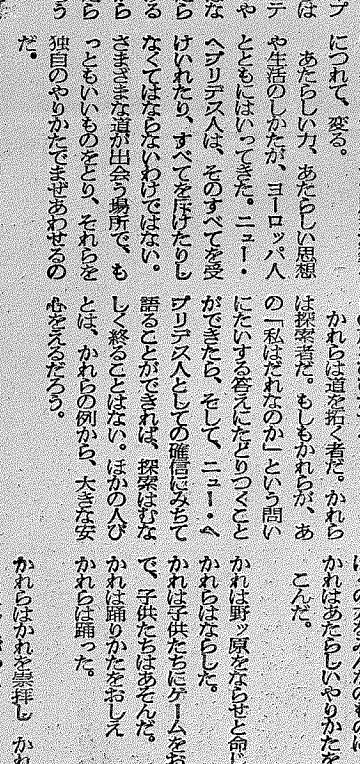


① 島の教室に—

⑥ 悪魔のような魔術師

予わりのした髪黒い肌の村人の島は、ニュー・ヘブリデス人々をめぐりあげ、かれを、かれ以外のものでもないものにして、農園での労働、獲物の狩り、海岸での釣り、夕方になると語り始める詩の踊りのつづいた儀式、キリスト教や、それにまつたさまざまな信仰—それらが織りなす村の生活のリズムは、いまも、みずからニュー・ヘブリデス人を名づける人間の中に響いている。

予わりのした髪黒い肌の村人の島は、ニュー・ヘブリデス人々をめぐりあげ、かれを、かれ以外のものでもないものにして、農園での労働、獲物の狩り、海岸での釣り、夕方になると語り始める詩の踊りのつづいた儀式、キリスト教や、それにまつたさまざまな信仰—それらが織りなす村の生活のリズムは、いまも、みずからニュー・ヘブリデス人を名づける人間の中に響いている。



① 島の教室に—

⑥ 悪魔のような魔術師

「いへばかかるといへば—」 「いへばかかるといへば—」 「いへばかかるといへば—」

「いへばかかるといへば—」 「いへばかかるといへば—」 「いへばかかるといへば—」

「いへばかかるといへば—」 「いへばかかるといへば—」 「いへばかかるといへば—」

「いへばかかるといへば—」 「いへばかかるといへば—」 「いへばかかるといへば—」

「いへばかかるといへば—」 「いへばかかるといへば—」 「いへばかかるといへば—」

音楽と民族精神

李潤植

『民族の魂としての音楽』

今も昔も民族の文化は、その民衆の精神と志向を表現し、民族の心と魂を表現する。民族の魂である音楽は、その文化の根幹を成すものである。

万馬を動かしたという昔の記録や伝説はその良い例である。このように、民族の魂を表現し、民族の心と魂を表現する。民族の魂である音楽は、その文化の根幹を成すものである。

このように、民族を生かすために、民族が民族であることを表す重要な要素の一つである文化、そのなかでもとりわけ音楽は、特別な位置を占めると思われ。

音楽は、人々の心を動かす力がある。それは、人々の心を動かす力がある。それは、人々の心を動かす力がある。

音楽は、人々の心を動かす力がある。それは、人々の心を動かす力がある。それは、人々の心を動かす力がある。

『リズム型』を繊細に調和する。このように、民族の魂を表現し、民族の心と魂を表現する。民族の魂である音楽は、その文化の根幹を成すものである。

このように、民族を生かすために、民族が民族であることを表す重要な要素の一つである文化、そのなかでもとりわけ音楽は、特別な位置を占めると思われ。

音楽は、人々の心を動かす力がある。それは、人々の心を動かす力がある。それは、人々の心を動かす力がある。

音楽は、人々の心を動かす力がある。それは、人々の心を動かす力がある。それは、人々の心を動かす力がある。

音楽は、人々の心を動かす力がある。それは、人々の心を動かす力がある。それは、人々の心を動かす力がある。

『リズム型』を繊細に調和する。このように、民族の魂を表現し、民族の心と魂を表現する。民族の魂である音楽は、その文化の根幹を成すものである。

このように、民族を生かすために、民族が民族であることを表す重要な要素の一つである文化、そのなかでもとりわけ音楽は、特別な位置を占めると思われ。

音楽は、人々の心を動かす力がある。それは、人々の心を動かす力がある。それは、人々の心を動かす力がある。

音楽は、人々の心を動かす力がある。それは、人々の心を動かす力がある。それは、人々の心を動かす力がある。

音楽は、人々の心を動かす力がある。それは、人々の心を動かす力がある。それは、人々の心を動かす力がある。



舞臺図 金弘道(1745-) 風俗図帖より

『リズム型』を繊細に調和する。このように、民族の魂を表現し、民族の心と魂を表現する。民族の魂である音楽は、その文化の根幹を成すものである。

このように、民族を生かすために、民族が民族であることを表す重要な要素の一つである文化、そのなかでもとりわけ音楽は、特別な位置を占めると思われ。

音楽は、人々の心を動かす力がある。それは、人々の心を動かす力がある。それは、人々の心を動かす力がある。

音楽は、人々の心を動かす力がある。それは、人々の心を動かす力がある。それは、人々の心を動かす力がある。

音楽は、人々の心を動かす力がある。それは、人々の心を動かす力がある。それは、人々の心を動かす力がある。

『リズム型』を繊細に調和する。このように、民族の魂を表現し、民族の心と魂を表現する。民族の魂である音楽は、その文化の根幹を成すものである。

このように、民族を生かすために、民族が民族であることを表す重要な要素の一つである文化、そのなかでもとりわけ音楽は、特別な位置を占めると思われ。

音楽は、人々の心を動かす力がある。それは、人々の心を動かす力がある。それは、人々の心を動かす力がある。

音楽は、人々の心を動かす力がある。それは、人々の心を動かす力がある。それは、人々の心を動かす力がある。

音楽は、人々の心を動かす力がある。それは、人々の心を動かす力がある。それは、人々の心を動かす力がある。

『リズム型』を繊細に調和する。このように、民族の魂を表現し、民族の心と魂を表現する。民族の魂である音楽は、その文化の根幹を成すものである。

このように、民族を生かすために、民族が民族であることを表す重要な要素の一つである文化、そのなかでもとりわけ音楽は、特別な位置を占めると思われ。

音楽は、人々の心を動かす力がある。それは、人々の心を動かす力がある。それは、人々の心を動かす力がある。

音楽は、人々の心を動かす力がある。それは、人々の心を動かす力がある。それは、人々の心を動かす力がある。

音楽は、人々の心を動かす力がある。それは、人々の心を動かす力がある。それは、人々の心を動かす力がある。



玄関

李銀子

わが家の「玄関」に、あたしはひびく響きを持ったことがある。玄関の扉は、あたしは、あだしたくも入らなかつた。

「玄関」は、あたしは、あだしたくも入らなかつた。あたしは、あだしたくも入らなかつた。あたしは、あだしたくも入らなかつた。

あたしは、あだしたくも入らなかつた。あたしは、あだしたくも入らなかつた。あたしは、あだしたくも入らなかつた。

あたしは、あだしたくも入らなかつた。あたしは、あだしたくも入らなかつた。あたしは、あだしたくも入らなかつた。

あたしは、あだしたくも入らなかつた。あたしは、あだしたくも入らなかつた。あたしは、あだしたくも入らなかつた。

あたしは、あだしたくも入らなかつた。あたしは、あだしたくも入らなかつた。あたしは、あだしたくも入らなかつた。

あたしは、あだしたくも入らなかつた。あたしは、あだしたくも入らなかつた。あたしは、あだしたくも入らなかつた。

あたしは、あだしたくも入らなかつた。あたしは、あだしたくも入らなかつた。あたしは、あだしたくも入らなかつた。

あたしは、あだしたくも入らなかつた。あたしは、あだしたくも入らなかつた。あたしは、あだしたくも入らなかつた。

あたしは、あだしたくも入らなかつた。あたしは、あだしたくも入らなかつた。あたしは、あだしたくも入らなかつた。

あたしは、あだしたくも入らなかつた。あたしは、あだしたくも入らなかつた。あたしは、あだしたくも入らなかつた。

あたしは、あだしたくも入らなかつた。あたしは、あだしたくも入らなかつた。あたしは、あだしたくも入らなかつた。

あたしは、あだしたくも入らなかつた。あたしは、あだしたくも入らなかつた。あたしは、あだしたくも入らなかつた。

あたしは、あだしたくも入らなかつた。あたしは、あだしたくも入らなかつた。あたしは、あだしたくも入らなかつた。

あたしは、あだしたくも入らなかつた。あたしは、あだしたくも入らなかつた。あたしは、あだしたくも入らなかつた。

水牛カタログ
十楽譜 販価千五百円(向)
合巻CD 東京都中野区南台二五二七六〇〇

黒色テント公演1
佐藤信(新作書き下し)
ブランキ殺し上海の春
喜劇昭和の世界第三夜
1945年8月15日—大日本帝国敗戦の日の上海を舞台に、「昭和」の時間を、アジアの空間のまっただなかに叩きこむ。

あたしは、あだしたくも入らなかつた。あたしは、あだしたくも入らなかつた。あたしは、あだしたくも入らなかつた。

